



その3 3月号より続く

安政4年(1857年)2月5日、ようやく佐賀藩の

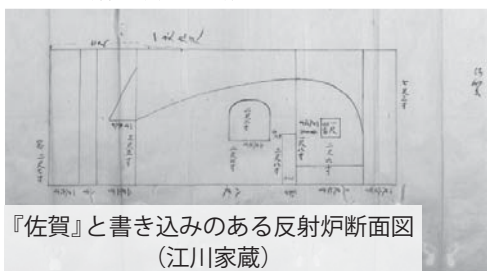
田代孫三郎・杉谷雍助と職人ら上下8人が葦山に到着します。江川英敏が幕府を通じて佐賀藩に技術支援を依頼してから、1年半の歳月が経っていました。田代と杉谷は、佐賀藩における反射炉築造・鉄製砲鑄造を担った『御鑄立方』のメンバーであり、特に杉谷は、テキストとなる蘭書の翻訳からプロジェクトに携わってきた技術面の中心人物でした。

2月8日、初めて葦山反射炉を訪れた佐賀藩の面々は、八田運平・月岡十一郎ら葦山側の担

当者と面会、「打合せ腹藏なく、弁(便)利よろしく精々差図これありたく談合した」と『反射炉御取建中日記』には記されています。

佐賀藩の応援を得て、葦山反射炉の築造は新たな段階に入りました。田代・杉谷と職人らは、反射炉の詰所に寝泊まりして日夜作業に当たっていたようです。杉谷による技術指導の詳細までは『日記』にありませんが、おそらく、既に完成していた南炉については火入れから注湯までのプロセス、建設中だった北炉については炉の設計そのもの(反射熱の焦点位置など)に関することが中心だったと思われる。

その年の7月1日深夜、南炉の西側炉で初めて鉄鉄の溶解実験が開始さ



『佐賀』と書き込みのある反射炉断面図(江川家蔵)



反射炉御取建中日記
安政4年2月5日条
(公益財団法人江川文庫蔵)

れ、翌朝8時ころ、溶解に成功しました。この日、実験成功を祝って、佐賀藩の職人らはもちろん、鑄物師や大工、人足にいたるまで、祝儀として金一封が下されたといわれます。さらに、9月1日には南炉東側炉でも実験に成功、ようやく反射炉稼働の目途が立ったのです。

それを受けて9月9日、いよいよ最初の18ポンド砲鑄造が始まりました。大砲は無事鑄込まれ、職人たちに祝儀が下されるときともに、地元中村の村人たちへも赤飯が振る舞われたと、『日記』にも見えます。反射炉の完成を誰よりも待ち望んでいた江川垣庵公の死から、およそ2年9カ月後のことでした。

その5に続く

伊豆の国市暴力団排除条例が4月1日から施行されました

『静岡県暴力団排除条例』が昨年8月に施行されたのを受け、それを補完し、市が行うすべての事務事業から、暴力団を排除するため、同条例を制定することになりました。



伊豆市及び伊豆の国市が行う事務事業からの暴力団の排除に関する合意書締結式
市の事務事業から暴力団を排除するため大仁警察署と合意書を締結した望月市長(左)
3月30日 大仁署

市全体で暴力団排除の機運を高めていきましよう。

事業者の皆さんも次のような場合は利益の供与として、悪質な場合は勧告・対象となる可能性もありますので、ご注意ください。

市民の皆さんも『暴力団を恐れない・暴力団に対し資金を提供しない・暴力団を利用しない』ことを基本とし、

例えば：

病院 暴力団という理由で手術や診察、入院の順番や予約を早めること。
旅館・ホテル 暴力団の襲名披露・出所祝いなどの利用を請け負うこと。
飲食業 暴力団やその関連企業と知りながらおしぼり、絵画、観葉植物などの購入やリース契約などをする事。
暴力団による犯罪被害・困り事などの相談先専用ダイヤル
0120(54)8930

安全・安心は家庭から

交通安全標語コンクール優秀作品

渡る前 しっかり確認 右左
信号が 点滅すれば 危険なサイン
イヤフォンを はずしてのろう 自転車に
交通安全標語コンクール優秀作品
松枝 真琴 (長岡北小)
山下 奈々 (葦山南小)
鈴木満理奈 (大仁北小)

図 地域安全課 ☎ 055-948-1412

巡回交通事故相談

5月30日(水)
10:00～15:00

県の相談員が交通事故に関するさまざまな相談に応じます(相談無料)。希望する人は事前に、地域安全課までご予約ください。

ところ：伊豆長岡庁舎
1階市民相談室

開運グッズ商法

あなたも狙われるかも！悪質商法にご用心 ④

雑誌などで開運を売りにしたプレスレッドやネックレスなどの広告を、しばしば目にすることもあると思います。

このような商品の中には注文後、商品が到着すると『利用方法についての詳しい説明についてはこちらの電話番号まで』などと書かれた用紙が同封されていることがあります。この電話番号にかけると『悪霊に取りつかれている』



おかしい契約には、き然とした態度で断る勇気が必要！

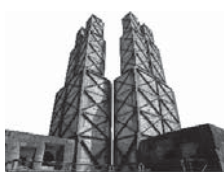
張などをして被害回復を図る方法が考えられます。いざ被害に遭った場合は、いち早く市役所などに相談してください。

消費生活相談日 毎週月・金曜日(※例外あり) 各9:00～16:00 図 観光商工課 ☎ 055-948-1480

THE WORLD HERITAGE NOW
世界遺産

第1回
みなさんこんにちは
世界遺産推進課です

☎ 055-948-1425



昨年6月、葦山反射炉が世界遺産暫定リスト記載『九州・山口の近代化産業遺産群』の構成資産候補に追加され、世界遺産になる可能性ができました。このコーナーでは、世界遺産や葦山反射炉に関する旬(な)な情報をお届けします。

▼『葦山反射炉の世界遺産登録を支援する会(通称：葦山反射炉応援団)』が発足しました。

詳しくは、13ページ『まわのわだい』をご覧ください。

▼反射炉を見にこう！

市民は、受け付けで名前を書くだけで、入場が無料になります。実際に稼働した反射炉としては、世界で唯一残されている反射炉。世界に誇る葦山反射炉をぜひ見にきてください。



葦山反射炉を
世界遺産に

▶世界遺産推進課のホームページができました。(市ホームページのトップ画面左にある上のバナーからお進みください。)